

もいかわ通信

平成28年度 第88号
8月22日 発行
岩手河川国道事務所 盛岡出張所
〒020-0862
盛岡市東仙北一丁目11-11
TEL 019-636-0444

盛岡市の河川で開催された夏の行事をご紹介します

8月6日(土) 盛岡花火の祭典



始まる数時間前からレジャーシートを用意してきた皆さんでいっぱい!!

都南大橋下流の北上川河川敷で、今年も「盛岡花火の祭典」が開催されました。

この日は最高気温33度という真夏日でしたが、河川敷は花火打ち上げ開始の数時間も前から沢山の人が賑わっていました。大きな花火が打ち上がる度に会場からは歓声や拍手が起き、来場者は1万発の花火を楽しんでいました。



約1時間で1万発の花火が打ち上がりました

8月16日(火) 舟っこ流し



団体ごとにつくられた船

舟っこ流しは、盛岡市指定無形民俗文化財です。今から約280年前、盛岡藩四代藩主の南部行信(ゆきのぶ)の7女が、川施餓鬼(かわせがき)の大法事を行ったのが始まりと言われています。今では祖先の供養、五穀豊穡、無病息災を祈り送り盆の行事として受け継がれています。

各団体がつくった船は、1艘ずつ北上川明治橋上流に浮かべられ火がつけられると、勢いよく燃えながら明治橋の方へ進みます。船は竜の形をしている物が多く、13の団体がつくった船が北上川を流れて行きました。



右岸側歩道



右岸側



左岸側にも沢山の人が来ていました

